

SYMPHONY

窓越し面会

新型コロナウイルス感染予防のため、長らく面会を制限させていただいておりましたが、入所者様・ご家族様のことを考え、年末年始から窓越しではありますが、ご予約をとっていただき面会を実施しております。年末年始の予約はすぐ満杯になり、ご家族様の入所者様への熱い思いを感じさせられました。その一方でご希望に添えない方が出てしまったことは残念でなりません。

面会当日、ご家族様は屋外の寒い場所での面会となったため、「風邪をひいてしまうのではないか?」「コロナではないのに、なぜ近くで会えないのか?」と、ご心配とご不満を訴えられる場面もありましたが、入所者様・ご家族様の心情を思えばそれは当然のことに違いありません。久しぶりに元気な姿を間近に見ることができ、入所者様もご家族様も安心していただけたと思います。

声が聞き取りにくいことや防寒対策など、まだ十分な体制ではありませんが、環境を整えつつ今後も面会のご予約を受け付けてまいりますので、よろしく願いいたします。

コロナ禍における入所者様の過ごし方

連日、新型コロナウイルスの感染関連の報道に触れるたび、この先、感染拡大が果たして終息に向かうのか不安を感じ、目に見えないウイルスが私たちの身近に迫る怖さも感じています。ご家族様の生活スタイルも大きく変わられたと思います。当施設でもご家族様の面会を制限させていただき、複数のボランティアの受け入れを見合わせ、入居者様の外出行事を自粛するなどの対応をとらせていただいているため、入所者様にはご負担をおかけしている状況が続いております。

しかし最近では新型コロナウイルスの実態が明らかになりつつあり、感染予防に対して厚生労働省などから様々な感染対策の連絡が送られてきます。私は「正しく恐れる」が重要で、感染予防の根本であると思っています。恐れてばかりで出来ないことのみが目に向いていくと、制限により生活が委縮してしまう可能性もあります。この状況において「今、出来ることは何か」を考えて行動していくことが、コロナ禍を乗り越える第一歩だと思います。

そこで当施設では、入居者様が少しでもストレスを感じないようにコミュニケーションの時間を多くし、三密対策ができることを前提に行事を行なっています。また職員からは、「入居者様にいつまでもお元気で過ごしていただきたい」という思いのこもった、様々な企画案が届いています。これからは感染予防を徹底して、入所者様の日常生活に楽しいと感じられる時間を多く提供できるよう、取り組んで参りたいと思っています。

施設長 水谷秀夫

面会日時 月~金(祝日を含む) 9:30~11:00 14:00~15:00

@ご予約は随時、受け付けております。気軽にお電話ください。

114号 令和3年2月1日
社会福祉法人 七恵会
第三長上苑 発行



第三長上苑 コロナ感染対策



相談室のパーティション



ユニットの加湿器



職員通用口の消毒



窓越し面会の様子



窓越し面会の様子

第三長上苑のコロナ感染対策を紹介いたします。まず何よりも大切なことはウイルスを持ち込まないことだと考えます。職員はプライベートでも密を避ける、マスク、手洗い、うがいの励行、体温測定など体調管理を徹底しています。

ここではごく一部ですが、第三長上苑の取り組みをご紹介します。相談室と事務所の机にはパーティションを設置し飛沫の拡散防止を図り、各ユニットには加湿器を設置、定期的な換気を行ない、職員の出退勤時には手指のアルコール消毒の実施、看取り対応の入所者様のご家族様と必要最低限の業者などが入苑される際には、体調チェックシートに来苑時の体温、直近二週間の行動履歴などをご記入していただき職員がチェックしています。窓越し面会の際には、寒い日には玄関の風除室とホール、暖かく風のない日はベランダと相談室で面会していただいています。耳の聞こえにくい入所者様は、苑のPHSを入所者様とご家族様とに持っていただき会話できるよう配慮しています。今後はオンライン面会の環境を整えるなど、ご家族様を身近に感じていただけるようさらに努めてまいります。お気づきの点などありましたら、お気軽に職員に声をかけください。

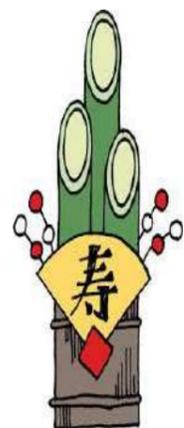
2月の行事食 立春 恵方巻

2月2日(火)【恵方巻】

恵方巻は江戸から明治にかけて大阪の花街で、商人や芸妓たちが節分に芸遊びをしながら商売繁盛を祈り食べたのが始まりとされています。名前も「恵方巻」ではなく「丸かぶり寿司」「太巻き寿司」と呼ばれ、どちらも「七福」にちなみ七つの具材を入れて巻くのが基本の形です。浜松にも似た習慣があったようですが、関西から全国へ広まったのは、コンビニチェーンの販促戦略が大きく影響しているようです。今回は恵方巻2つといなり寿司3つの「助六寿司」で提供いたします。今年の恵方は南南東です。入所者の皆様には今年1年の無病息災を願って召し上がっていただきたいと思っております。



お正月の風景



元旦には福笑いとかかるた取りを行ない、そして、職員手作りの鳥居で今年は初詣の気分を味わっていただきました。なんと本坪鈴(ほんつぼすず)と鈴緒までついた本格的なものです。コロナウイルスの影響で実際に初詣に行けない入所者の皆様も「えーっ！どこのお宮から借りて来たの？」手作りであることを説明すると「器用だねえ。こりゃあ、いい年になるよ。」と喜んでいただきました。



新しい看護師さん



この度七恵会へ入職した看護師の「天野妙子」です。看護師や介護職員、その他各専門職と連携して入所者様の体調変化を見逃さないよう入所者様に寄り添った看護をしていきたいと思っております。よろしくお願ひ致します。



12月23日(水)に、クリスマス会を行いました。職員と一緒に作ったカップケーキを手に入所者の皆様は大喜びでした。サンタクロースの衣装を纏った入所者様の「還暦はとっくに過ぎたはずだよ。」の一言に大爆笑でした。

2月の行事予定

日	曜日	時間	内容
2	火	16:10	ライフサポート委員会
3	水	AM	実習生受け入れ
5	金	15:30	フラワーアレンジメント
8	月	9:00	理美容
9	火	16:10	最期まで口から食べる委員会
10	水	10:30	防災訓練
12	金	14:00	天王病院 回診
15	月	16:00	リスク委員会
"	"	未定	体重測定
16	火	未定	坂の上FC 回診
18	木	15:00	経口維持会議
26	金	10:00	自動車文庫
"	"	14:00	天王病院 回診



1月にお誕生日を迎えられる「優」ユニットの入所者様をイチゴのショートケーキとお好きな飲み物でお祝いました。「今日のケーキは特別、美味しいね。」と喜んでくださいました。



1月9日に104歳を迎えられた入所者様へ坂の上FCから美しい花束が届きました。渡辺先生と一緒に記念撮影です。花束を受け取ると「ありがとう！」と大きな声で仰っていました。ユニットからは、記念の色紙が贈られました。

編集後記

今月号から「だいさんだより」を「シンフォニー (SYMPHONY)」に改称致しました。シンフォニーは「交響曲」という意味が一般的ですが『いろいろな要素が交じり合いある効果を生み出している』という意味があります。様々な人たちの絆によって美しいシンフォニーが流れている。それが第三長上苑です。第三長上苑同様、新しくなった広報誌をよろしくお願い致します。

